

2021 年度  
年 次 報 告 書

一般社団法人日本臨床心理士会

東京都文京区本郷二丁目 27 番 8 号

# 目 次

## I. 2021 年度 事業報告書

はじめに .....	1
1. 委員会活動報告 .....	4
(1) 編集委員会 .....	4
(2) 倫理委員会 .....	4
(3) 医療保健領域委員会 .....	5
(4) 産業・組織領域委員会 .....	6
(5) 被害者支援委員会 .....	7
(6) 教育領域委員会 .....	8
(7) 私設心理相談領域委員会 .....	9
(8) 児童福祉・子育て支援委員会 .....	9
(9) 障害者福祉委員会 .....	10
(10) 高齢者福祉委員会 .....	10
(11) 司法矯正領域委員会 .....	11
(12) 支援事業委員会 .....	12
(13) 自死予防専門委員会 .....	13
(14) アディクション専門委員会 .....	14
(15) ひきこもり専門委員会 .....	15
(16) バイオレンス・ハラスメント専門委員会 .....	16
2. プロジェクトチーム活動報告 .....	17
(1) 災害支援プロジェクトチーム .....	17
(2) 研修企画検討プロジェクトチーム .....	18
(2) 公認心理師制度関連プロジェクトチーム .....	19
3. 臨床心理講座・研修会開催状況 .....	20
4. 電話相談事業 .....	22
5. ひきこもりの家族支援事業 .....	23
6. 雑誌、メールマガジンの発行 .....	24
7. ホームページの利用状況 .....	34
8. 行政機関、他団体・機関への委員・役員等の選出状況 .....	36
9. 後援名義使用承認一覧表 .....	37
10. 団体会員主催研修会等共催承認一覧 .....	39
11. 代議員会・理事会・常任理事会に関する事項 .....	41
(1) 代議員会 .....	41
(2) 理事会 .....	41
(3) 常任理事会 .....	43

## II. 2021 年度決算報告書

貸借対照表等決算書類 .....	45
------------------	----

役員名簿 .....	56
------------	----

代議員名簿 .....	57
-------------	----

# I. 2021 年度事業報告書

## はじめに

2021 年度においても、当会は人々への心理支援の充実と臨床心理士の資質向上を目指して活動を行い、臨床心理士の職能の存在意義を高めるよう努めた。そのために必要な全国組織としての機能を維持するため、これまで同様に全国各都道府県団体会員との連携を図った。

また、会員の約 9 割が公認心理師資格を取得しているという状況を踏まえ、わが国の心理支援活動全体の質の向上を図る観点からも、一般社団法人日本公認心理師協会（以下、日師協会）との連携・協力関係の維持に努めた。

なお、2021 年度においても新型コロナウイルス感染状況の影響を受け、当会の活動にも種々の影響が及んだことへの対応を行った。

以下に、第 4 期後期 1 年目となる 2021 年度の当会事業の取り組みを報告する。

- 会員の資質の更なる向上への支援を継続した。そのため、各地から参加しやすくなったオンライン研修会の開催に注力した。
- 基本的に当会のこれまでの事業及び各委員会、プロジェクトチーム活動を継続した。また新たにバイオレンス・ハラスメント専門委員会を設置した。新型コロナウイルス感染症対応の必要性に鑑み、新型コロナこころの健康相談電話を 2022 年 1 月より当会事業である定例電話相談に組み入れることとした。更に、令和 3 年度文部科学省いじめ対策・不登校支援等推進事業及び令和 3 年度厚生労働省生活困窮者及びひきこもり支援に関する民間団体活動助成事業に応募し、これを受託して活動した。
- **臨床心理士をとりまく状況の変化への対応**
  - ・当会は法人の目的となる心の健康を支援する活動のために、会員の資質と技能の向上に引き続き携わり、また臨床心理士の職能団体としての活動を一層充実させる方向で活動した。
  - ・会員にとって当会に所属することの意義が引き続き認識されるよう、諸情報の提供、研修の充実、社会貢献活動の継続に努めた。
  - ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、研修会のオンライン開催が常態化し、全国及び海外からの受講も可能になったことを活かして、研修のみならず、会議や情報交換などの可能性を活かした企画を実施した。

## ● 災害への備え

- ・必要に応じて災害支援本部を設置し、関連諸団体との連携のもと支援活動を行うこととしたが、2021年度には支援本部の設置の必要はなかった。
- ・災害支援活動のための基金として、当年度収支差額の一定割合の積み立てを継続した。
- ・災害支援ブロック活動については数か所のブロック活動を支援した。
- ・災害支援ガイドラインの改訂は行わなかった。災害支援心理士（CPAT）の活動体制を維持した。
- ・自然災害以外の必要なメンタルケアとしては、日師協会と協力して年度末に生じた紛争に対応する相談電話の準備に着手した。

## ● 行政、外部団体等の要請に引き続き対応した。

- ・法務省：社会を明るくする運動、人権擁護相談支援
- ・文部科学省：スクールカウンセラー制度関連委員会、発達障害ネットワーク会議、海外の日本人学校への支援等
- ・内閣府：自殺総合対策関連、青少年の非行・被害防止全国強化月間
- ・厚生労働省：健やか親子21、児童虐待防止関連、自殺防止対策事業関連
- ・防衛省及びその他行政、自治体等の求人募集に協力。
- ・警察庁：子供の性被害防止
- ・裁判所及びその他行政、自治体等の取り組みについて協力。
- ・公益財団法人国際医療技術財団、災害医療委員会に引き続き参加し、JIMTEF災害医療研修の企画に関与した。
- ・一般社団法人日本障害者協議会に引き続き政策委員会の委員を選出した。
- ・一般社団法人日本発達障害ネットワークに引き続き理事、多職種連携委員を選出し、活動に参加した。
- ・その他、公益社団法人日本医師会を事務局とする被災者健康支援連絡協議会、一般社団法人東京経営者協会、公益社団法人日本精神神経学会などの関連諸会議に参画した。

## ● 事務局担当事業の課題への対応

- ・会議開催ではオンライン開催を充実する等、更なる効率の向上と諸課題の解決に努めた。
- ・会員へのメールマガジンを活用した広報を継続した。
- ・各種研修会等の実施に関するオンラインの活用を進めた。
- ・委員会、プロジェクトチームの活動の実施事務においてもオンラインを活用した。
- ・想定される災害における取り組みに向けて、引き続き災害支援本部事業を担当する体制を維持した。

- ・新型コロナこころの健康相談電話や厚生労働省「こころの健康相談統一ダイヤル」への協力等、日師協会事務局との相互協力関係を維持した。なお新型コロナこころの健康相談電話は2022年より当会事業として定例電話相談の充実を図った。紛争に関する支援事業構築に向けて外国語対応のできる会員を募集した。

なお、各委員会及びプロジェクトチームの活動計画は以下のとおりである。

【会員の動向】

2020年度末会員数	21,480名		
2021年度入会者	885名	退会者	371名
2021年度末会員数	21,944名		

## 1. 委員会活動報告

### (1) 編集委員会

メンバー	氏名	2021年度活動報告
委員長	徳丸 享	1. 委員会を6回開催した。(5月16日、7月11日、9月20日、11月21日、1月24日、2月20日) 2. 91号を2021年7月31日に刊行し、8月初旬に会員等に発送した。 3. 92号を2022年1月31日に刊行し、2月初旬に会員等に発送した。 4. 特集および社会のニーズと心理臨床の記事の執筆者に謝礼金を支払った。 5. 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、海外在住会員への郵送が困難となったため、対象会員のみがホームページから閲覧できる措置を講じた。
担当役員	花村 温子	
副委員長	坂本 憲治	
委員	石塚 典子	
委員	加藤 真樹子	
委員	北島 正人	
委員	深谷 薫	
委員	増井 紀子	
協力委員	厚坊 浩史	
事務局	角 充宏	

### (2) 倫理委員会

メンバー	氏名	2021年度活動報告
委員長	宇田川 一夫	1. 会員の倫理意識の向上のための啓発活動を行う。 (1) コロナ禍の影響により都道府県臨床心理士会より研修会等への講師派遣依頼は1件しかなかった。 (2) 全国の会員の倫理能力の向上と「倫理ガイドライン」の理解を深めるために定例研修会においてWeb上で「倫理ワークショップ」を開催した。 (3) 臨床心理講座で今回は、福祉領域に関する講座をWeb上で1回開催する。 2. 倫理をめぐる相談・苦情および倫理違反への対応を行う。委員会は、4月、6月、8月、10月、12月、2月に開催した。 3. 内外組織と連携する。 (1) ロールシャハ図版に関して他の3団体と連携して対応した。 (2) バイオレンス・ハラスメント専門委員会と連携と協同を行った。 4. 倫理規程・綱領の改訂および倫理ガイドライン、対応指針の見直しを継続的に行う。特にコロナ禍でのWeb活用と倫理問題を検討した。
担当役員	奥村 茉莉子	
委員	非公表	
事務局	水谷 孝之	
事務局	法眼 裕子	

### (3) 医療保健領域委員会

メンバー	氏名	2021 年度活動報告
委員長	花村 温子	<p>1. 委員会は4月8日(木)、9月20日(月・祝)、11月24日(水)、2022年3月23日に開催した。</p> <p>2. 前期からの活動(チーム医療関連、自殺対策、診療報酬改定)を継続し、診療報酬改定情報は会員に情報提供した。</p> <p>3. 第28回医療保健領域研修会を令和3年9月26日(日)オンラインにて開催した。</p> <p>4. 第12回団体会員医療保健領域担当者会議は、年度をまたぐが、2022年4月17日(日)にオンラインで開催予定。</p> <p>5. アンケートは、厚生労働省の障害者総合福祉推進事業で類似の調査がなされることもあり、時機を改めることにした。</p> <p>6. 会員にとって有益な医療保健領域の情報を発信した。(当会雑誌・ホームページにて)。第3期前期に作成した医療における心理職の領域別達成目標案と、2011年作成の「医療保健領域における臨床心理士の業務」を改定し、まとめてHPに掲載した。</p> <p>7. チーム医療関連での、他医療関連団体との有益な連携、協力体制強化に努めた。</p> <p>8. コロナ禍もあり他委員会との合同企画は行わなかった。</p> <p>9. 医療保健領域委員会企画臨床心理講座「妊娠・出産・育児」ライフステージにそったメンタルケアを考える」を9月11日(土)に開催した。</p> <p>10. 日本公認心理師協会保健医療分野委員会と連携し、調査事業についての周知など協力を行った。</p>
担当役員	津川 律子	
副委員長	梨谷 竜也	
委員	相川 祐里	
委員	江口 聡	
委員	額田 敦史	
委員	野村 れいか	
委員	渡邊 裕美	
協力委員	河西 有奈	
事務局	水谷 孝之	

(4) 産業・組織領域委員会

メンバー	氏名	2021年度活動報告
委員長	乾 吉佑	<p>1. 委員会は、5月3日(月)、10月31日(日)、令和4年1月25日(火)にオンライン会議システムを用いて実施、その他、メールにて活発に意見交換を行ってきた。</p> <p>2. 定例研修会の予定を変更し、臨床心理講座にて、産業領域基礎講座を6月26日(土)と7月11日(日)に実施した。</p> <p>3. 講師派遣については、コロナ禍において、現地派遣研修の実施を見合わせ、オンラインで全8階開催した。</p> <p>4. 都道府県臨床心理士会担当者会議を5月23日(日)に開催した。</p> <p>5. 関連団体に協力を行った(東京経営者協会、「こころの耳」委員会)。</p> <p>6. 新規取得者のための基礎研修会は中止となった。</p> <p>7. 日本公認心理師協会主催のストレスチェック実施者研修会が12月19日(日)に実施され、開催に協力した。</p>
担当役員	高田 晃	
副委員長	坂井 一史	
委員	坊 隆史	
委員	打和 登	
委員	馬ノ段 梨乃	
委員	金山 麻李	
委員	春藤 行敏	
協力委員	種市 康太郎	
事務局	水谷 孝之	

(5) 被害者支援委員会

メンバー	氏名	2021年度活動報告
委員長	伊藤 良子	<p>1. 委員会を4回開催した。 第1回：5月6日、第2回：10月31日、第3回：1月9日、第4回：2月8日</p> <p>2. 臨床心理講座担当 日程：7月8日（日） テーマ：基礎から学ぶ被害者支援—支援における「心のケア」とは何か</p> <p>3. 2021年度定例研修会（第23回被害者支援研修会） 日程：8月29日（日）10時—16時 テーマ：犯罪被害者支援の最前線から ・新谷遼・警察庁長官官房教養厚生課課長補佐 『第4次犯罪被害者等基本計画について』 ・阿久津照美・被害者支援都民センター相談支援室長 『被害者支援都民センターの活動状況』 ・辻內衣子・東京都人権部被害者等支援専門員 『被害者遺族の視点から、今後の支援に期待すること』</p> <p>4. 全国団体会員被害者支援担当者研修会 日程：1月23日（日）10時—16時 内容：中長期の援助活動に向けて ・第4次犯罪被害者等基本計画の概要説明 ・小林哲郎講師『学校コミュニティ支援の長期的な関わりの一事例』 ・川本哲郎講師『京都の現況・全国の特化条例や各地域の状況等について』</p>
担当役員	花村 温子	
副委員長	西脇 喜恵子	
委員	窪田 由紀	
委員	櫻井 鼓	
委員	樋口 純一郎	
委員	山本 陽子	
協力委員	稲本 絵里	
事務局	水谷 孝之	

## (6) 教育領域委員会

メンバー	氏名	2021年度活動報告
委員長	高田 晃	<p>1. 委員会としてではなく委託事業関連会議を9回開催 (5/9, 5/19, 6/2, 6/15, 7/27, 8/25, 10/4, 11/22, 1/19)</p> <p>2. 学校臨床心理士ワーキンググループ活動に協力 日本心理臨床学会第40回大会シンポジウム「スクールカウンセラー(学校臨床心理士)による今日的課題についての生徒・保護者・教諭への心理臨床的支援」</p> <p>3. 各都道府県団体会員教育領域担当者会議をオンライン開催(5月23日)</p> <p>4. 文部科学省主催会議への委員出席等 ・文部科学省「不登校に関する調査研究協力者会議」(オンライン)に第1回10/6、第2回11/25、第3回12/21出席(石川)。 ・文部科学省「教育研究開発企画評価会議」(オンライン)12/28出席(石川)。 ・文部科学省「児童生徒の自殺予防に関する調査研究協力者会議」(オンライン)に第1回5/7、第2回6/25出席し、「令和3年度児童生徒の自殺予防に関する調査研究協力者会議審議のまとめ」(令和3年6月)の作成に主査として寄与した。(窪田) ・文部科学省「いじめ防止対策協議会」(オンライン)に第1回11/22、第2回12/17、第3回1/31出席(高田) ・文部科学省から受託した「SC及びSSWの常勤化に向けた調査研究」を年間を通して実施。</p> <p>5. 全国都道府県団体会員の教育領域関連活動への支援・協力は要請もなかったので実施していない。</p> <p>6. スクールカウンセラー活動の効果測定の実施方法については、文科省委託事業の関連で取りまとめた。</p> <p>7. 国外からの緊急支援要請は、コロナ禍の影響でオンラインによる巡回相談を中国の天津日本人学校で実施した。今年度新たな登録者はなかった。</p> <p>8. 日師協会の教育分野委員会が実施した研修会(2021/10/17, 2022/2/6「日本版WISC-IV知能検査の活用ー実践編ー」)に委員が協力した。</p>
担当役員	村上 雅彦	
副委員長	石川 悦子	
委員	窪田 由紀	
委員	高野 久美子	
委員	中谷 敬明	
委員	元永 拓郎	
事務局	水谷 孝之	

### (7) 私設心理相談領域委員会

メンバー	氏名	2021年度活動報告
委員長	村上 雅彦	1. 委員会を2回開催した。(11/28、2/7) 2. 研修会を企画したが、講師の都合などから、次年度に開催することとなった。 3. 日本臨床心理士会雑誌に下記を寄稿した。 第92号「私設心理相談領域の生き残りに向けて—委員としての経験から—」 4. 私設心理相談機関のネットワーク構築と相互交流のあり方を検討し、有益な情報をJSCCP通信に掲載することを決めた。 5. オンライン面接における契約書などのガイドラインのあり方について検討した。 6. 私設心理相談機関のガイドラインについて検討した。 7. 私設心理相談機関開業のノウハウについての講座開講を検討した。 8. 他機関との連携協力について検討した。
担当役員	津川 律子	
副委員長	人見 健太郎	
委員	黒沢 幸子	
委員	小林 菜穂美	
委員	田中 究	
委員	布柴 靖枝	
事務局	水谷 孝之	

### (8) 児童福祉・子育て支援委員会

メンバー	氏名	2021年度活動報告
委員長	平井 正三	1. 委員会の開催 ・第1回 2021年11月14日(日) ・第2回 2022年2月6日(日) いずれもZOOM開催。また随時、委員会のMLを通じて話し合いを行った。 2. 臨床心理講座「施設心理職にとっての心理面接」を実施。 3. 全国都道府県団体会員担当者研修会の開催を検討したが、次年度に持ち越すこととなった。 4. 臨床心理士子育て支援合同委員会による第17回子育て支援講座開催に協力した。
担当役員	高田 晃	
副委員長	中垣 真通	
委員	川野 由紀子	
委員	綱島 庸祐	
委員	中沼 早苗	
委員	吉沢 伸一	
協力委員	ガヴィニオ 重利子	
事務局	水谷 孝之	

(9) 障害者福祉委員会

メンバー	氏名	2021年度活動報告
委員長	嘉嶋 領子	1. 委員会をオンラインで2回（12月18日、2月中に予定）開催したほか、メーリングリストで随時、意見交換を行った。 2. 障害の理解と支援に関する総合研修会の回数について検討し、2回（計4研修）をオンラインで開催した。 3. 日本障害者協議会総会、政策委員会に出席、協力した。 4. 文部科学省の第17回特別支援教育ネットワーク推進委員会に参加した。
担当役員	村上 雅彦	
副委員長	小林 真理子	
委員	齊藤 敏子	
委員	武部 正明	
委員	中津 大介	
委員	緑川 晶	
委員	山口 加代子	
協力委員	日戸 由刈	
事務局	水谷 孝之	

(10) 高齢者福祉委員会

メンバー	氏名	2021年度活動報告
委員長	香川 克	1. メーリングリストでのやり取りが中心となり、委員会の開催は9月10日・12月14日の2回となった。 2. 高齢者支援研修会については、7月10日にオンラインで開催した。臨床心理講座については、今年度は開催に至らなかった。 3. 団体会員主催の研修会への講師派遣については、実施しなかった。
担当役員	花村 温子	
副委員長	若松 直樹	
委員	扇澤 史子	
委員	大庭 輝	
委員	桑田 直弥	
委員	沼田 悠梨子	
協力委員	畦地 良平	
協力委員	花輪 祐司	
事務局	水谷 孝之	

(11) 司法矯正領域委員会

メンバー	氏名	2021年度活動報告
委員長	平野 直己	<p>1. 委員会をオンライン形式で6回開催した。</p> <p>2. 第12回司法矯正領域研修会は、オンライン形式で、9/12(日)10:00-16:00(確認:時間は間違いないか)の日程で開催した。テーマは、「非行少年の立ち直り支援ートラウマ・インフォームド・ケアの視点から非行少年の背景にある逆境体験を考える」とし、非行少年の立ち直り支援にTICの視点をどう司法矯正領域の実践に活用しうるかについて現場からの話題提供をもとに受講者と意見交換を行った。</p> <p>3. 2020年度に開催を見合わせていた講師派遣事業を、今年度は6府県の団体会員からの申請を受けてオンラインでの研修会に講師派遣を実施した。</p> <p>4. 雑誌92号に、2020年度末に作成した「子の引渡し強制執行に関与する臨床心理士のための支援ガイド」の紹介と第12回司法矯正領域研修会の報告を投稿した。また、91号には、第11回司法矯正領域研修会の報告を「低年齢の非行の背景としての依存を考える」のタイトルで寄稿した。</p>
担当役員	徳丸 享	
副委員長	遊間 千秋	
委員	里見 聡	
委員	里見 有功	
委員	田高 誠	
委員	山本 哲裕	
委員	吉田 里日	
協力委員	町田 隆司	
事務局	水谷 孝之	

(12) 支援事業委員会

メンバー	氏名	2021年度活動報告
委員長	奥村 茉莉子	<p>1. 委員会を4回開催した。</p> <p>2. 「ひきこもり家族会支援セミナー・相談会」はコロナ禍の中、開催を見送った。</p> <p>3. 「ひきこもり家族グループセミナー」は2回対面で開催できたが、他は電話相談の形で隔月に行った。</p> <p>4. 「ひきこもり支援臨床心理士の集い」はオンラインで2回開催した。また日本心理臨床学会第41回大会に自主シンポジウムの形で参画した。</p> <p>5. 定例電話相談事業は2020年度以降は一部休止していたが、2021年10月から再開した。「新型コロナこころの健康相談電話」は当会事業として3月末まで継続した。</p> <p>6. SNS相談研修会はオンラインで実施した。</p> <p>7. ひきこもり家族会支援事業を厚労省の助成を受けて当会が実施するにあたり、情報の共有と東京地区の家族会支援に一部参加した。</p>
担当役員	徳丸 享	
副委員長	水谷 孝之	
委員	井利 由利	
委員	小俣 和義	
委員	齋藤 ユリ	
事務局	法眼 裕子	

(13) 自死予防専門委員会

メンバー	氏名	2021年度活動報告
委員長	倉光 修	<p>1. 委員会をWeb会議システムにより、2～3回を目標に開催する。(委員会は2021年11月3日に第1回、12月23日に第2回を行い、2022年1月に第3回、3月に第4回を開催予定である。ただし、前期委員会は、スラックによって数回の情報交換や話し合いを行った)</p> <p>2. 2022年3月の自殺対策強化月間においては、メールマガジン等の活用により情報の周知を強化する予定である。</p> <p>3. 2021年10月29日と30日に行われた「新型コロナウイルス(COVID-19)の世界的流行下における自殺予防・自死遺族支援のための学際的・共同研究集会」に参加した。</p> <p>4. 2021年4月29日に、他団体と共催して電話相談に対応できるための内容を含む研修会を開催した。</p> <p>5. 全国都道府県団体会員が主催する研修会をサポートすることについて11月3日に検討した。スーパービジョン養成研修の可能性は2022年を3月に臨床心理講座とも関連させて検討する予定である。</p> <p>6. 2021年7月に当会雑誌91号において、自死予防における臨床心理士の役割について情報発信を行った。2022年1月発刊予定の92号においても、コロナ禍における自殺の状況と最近の自死予防の動向について論じる予定である。</p> <p>7. その他、自死予防に関して必要な諸活動を継続する予定である。</p>
担当役員	高田 晃	
副委員長	勝又 陽太郎	
委員	大塚 尚	
委員	巽 葉子	
委員	梨谷 竜也	
協力委員	高井 美智子	
協力委員	高橋 あすみ	
事務局	水谷 孝之	

(14) アディクション専門委員会

メンバー	氏名	2021年度活動報告
委員長	信田 さよ子	<p>1. 委員会を7回（4月4日、6月5日、8月1日、10月19日、12月22日、1月7日、3月9日）開催。</p> <p>2. 2021年8月1日、第9回アディクション心理臨床研修会を開催した。</p> <p>3. 日本臨床心理士会雑誌に当委員会の活動報告を寄稿し、「アディクション特集」の分担執筆も行った。</p> <p>4. 2021年6月20日、臨床心理講座にて、インターネット依存・ゲーム障害の臨床に関する講義を行った。</p> <p>5. 日本アルコール関連問題学会や、その地方学会（関東甲信越、関西）等に関与した。</p> <p>6. ギャンブル依存やゲーム障害をめぐる国内外の動向を把握し、情報収集に努めた。</p> <p>7. 日本臨床心理士会団体会員に対し、アディクション担当者設置を要請し、2022年3月21日に第1回担当者研修会を開催する。</p>
担当役員	花村 温子	
副委員長	奥田 由子	
委員	厚坊 浩史	
委員	三原 聡子	
協力委員	荻野 基介	
協力委員	河西 有奈	
協力委員	平野 学	
事務局	水谷 孝之	

(15) ひきこもり専門委員会

メンバー	氏名	2021年度活動報告
委員長	平野 学	<p>1. 委員会を全てオンラインで4回開催した(11月、1月、2月、3月)。</p> <p>2. 新委員会の発足等、遅れたこともあり、ひきこもり研修会は企画開催できなかった。</p> <p>3. 今回は新規資格取得者のためにホームページに委員会関連の資料を掲載することはなかった。</p> <p>4. 臨床心理講座を今回は1回開催した(9/19に 境・野中にて「CRAFTを含めた“地域で取り組む”ひきこもり支援」)。</p> <p>5. 全国都道府県団体会員担当者会議を3/5(土)PMにオンラインで開催するとともに、事前事後のアンケートにより、様々な分析を行った。</p> <p>6. 会員や心理専門職向けガイドの改定版を4月下旬に当会ホームページ(一般)に掲載した。</p> <p>7. 支援事業委員会に協力する形での活動としては、今年度、会が受託した厚生労働省助成事業に参画した(委員数名がそれぞれの地元で活動しつつ、その関係での諸会議にも出席しながらシェアしあった)。</p> <p>8. 関係する様々な催しに積極的に参加しつつ、その報告等、時にメーリングリストで行ない、委員会内で共有し合った。</p> <p>9. 日師協会をはじめ、関係する団体(家族会等)との連携を含め、さらに行なうべきと考えられることについて検討しあった。</p> <p>10. 上記諸事業をふまえ、当会雑誌(91号、92号)に寄稿する中、会員等にこの領域に対する関心を高めてもらうことを心がけた)。</p>
担当役員	村上 雅彦	
副委員長	境 泉洋	
委員	大御 均	
委員	齋藤 暢一朗	
委員	野中 俊介	
委員	板東 充彦	
委員	福井 里江	
協力委員	邑口 紀子	
事務局	水谷 孝之	

(16) バイオレンス・ハラスメント専門委員会

メンバー	氏名	2021年度活動報告
委員長	岩倉 拓	<p>1. 委員会を2回開催した。</p> <p>2. 方針策定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今後研修会を企画し、会員への啓発・臨床心理士としてバイオレンス・ハラスメントへの対応のスキルアップ。</li> <li>・ ハラスメントに関する他職能団体、学会などの規定を参照し原案を作成する。</li> <li>・ バイオレンス、ハラスメントの対応に関する窓口や仕組みについて検討する。</li> </ul> <p>3. 臨床心理講座での「加害者臨床」の講座を検討する。</p>
担当役員	奥村 茉莉子	
副委員長	信田 さよ子	
委員	葛 文綺	
委員	古賀 絵子	
委員	佐藤 紀代子	
委員	高橋 哲	
委員	山内 浩美	
協力委員	岡田 裕子	
事務局	水谷 孝之	

## 2. プロジェクトチーム活動報告

### (1) 災害支援プロジェクトチーム

メンバー	氏名	2021年度活動報告
代表	野村 れいか	<p>1. 会議を7回開催した。医療保健領域委員会、教育領域委員会より委員の参加継続、全ての会議を日師協会災害支援委員会と合同開催した。</p> <p>2. 北海道・東北ブロック、中国四国ブロックにてブロック研修会が実施された。活動支援経費および講師紹介を行い、ブロック活動を支援した。</p> <p>3. 公益財団法人国際医療技術財団（JIMTEF）の会議参加、JIMTEF 主催研修会にファシリテーター・研修生として参加した。</p> <p>4. 災害支援研修会『災害時のロジスティクスとこころのケア』を日師協会とともに主催でオンラインにて実施した。神奈川県から講師紹介依頼があり、対応した。</p> <p>5. 記録様式の検討を進めている。</p> <p>6. 日師協会と会議や研修会を共同開催し、連携を図った。有事の際の情報共有や連携については検討中。</p> <p>7. 災害支援心理士（CPAT）の登録方法を改定し、日士会会員だけでなく、日師協会からも登録可能とした。</p>
担当役員	奥村 茉莉子	
副代表	池田 美樹	
委員	池 雅之	
委員	小松 哉子	
委員	鈴木 正貴	
委員	樋口 純一郎	
協力委員	岩倉 拓	
協力委員	平井 正三	
協力委員	平野 直己	
事務局	水谷 孝之	

(2) 研修企画検討プロジェクトチーム

メンバー	氏名	2021年度活動報告
代表	鶴 光代	<p>1. 本会が行う研修会や臨床心理講座について研修会名称や内容に重複がないよう検討し、Web開催形態にて幅広いテーマで充実した内容の研修が行われるよう努めた。</p> <p>2. Web研修の検討としては、2020年度のWeb実践検討WGによるまとめである「オンライン心理臨床における課題」をHPの会員専用ページに掲載して会員に届けた。</p> <p>3. Web研修の在り方の検討としては、その一環として、「遠隔心理臨床の実際と留意点」(講師：平泉拓)と題する研修会を行った。</p> <p>4. HPの会員専用ページにある「スーパービジョンの仲介」事業については、利用者もいたことから、しばらく現状のままとした。</p> <p>5. 地方での研修会や団体会員等との共催形態研修会は、具体的な検討は進まなかった。</p> <p>6. Web実践検討ワーキンググループの活動は、今年度は展開できなかった。</p>
担当役員	乾 吉佑	
副代表	藤澤 美穂	
委員	奥村 茉莉子	
委員	宮崎 昭	
事務局	館盛 雅裕	

### (3) 公認心理師制度関連プロジェクトチーム

メンバー	氏名	2021年度活動報告
代表	野島 一彦	<p>1. 会議を5回（4月、6月、11月、1月、3月）開催。</p> <p>2. 心理職が大同団結できるような職能集団として、日本公認心理師協会を引き続きサポートしてきた。また、当会と日本公認心理師協会の連携のあり方についてさらに検討を続けた。</p> <p>3. 臨床心理士と公認心理師の質の向上のために、他団体との連携も視野に入れて生涯研修システムを構築するよう、さらに検討を続けた。</p> <p>4. 臨床心理士と公認心理師の雇用を増やすような職域拡大について、情報交換を行いながらさらに検討を続けた。</p> <p>5. 公認心理師の専門認定資格について、引き続き情報収集を行い、他団体との連携も視野に入れてさらに検討を続けた。</p> <p>6. 政治連盟について、情報を収集し引き続き検討を続けた。</p>
担当役員	奥村 茉莉子	
副代表	平野 学	
委員	淵上 奈緒子	
委員	矢島 潤平	
委員	吉村 隆之	
協力委員	下山 晴彦	
協力委員	元永 拓郎	
事務局	水谷 孝之	

### 3. 臨床心理講座・研修会開催状況

#### (1) 臨床心理講座開催状況

日 程	講 座	講 師	参加者
5月30日(日)	施設心理職にとっての心理面接	中垣真通、内海新祐、武田由	46
6月6日(日)	事例で学ぶひきこもり支援	井利由利	172
6月20日(日)	インターネット依存・ゲーム障害の心理臨床	三原聡子	143
6月26日(土)	産業領域基礎講座(1)	種市康太郎、金山麻李、坂井一史	151
7月11日(日)	産業領域基礎講座(2)	防 隆史、有園 愛、打和 登	101
7月18日(日)	基礎から学ぶ被害者支援	西脇喜恵子、稲本絵里、 樋口純一郎、高田晃	90
7月24日(土)	幼稚園・保育園における特別支援教育	松村裕美	104
7月31日(土)	ひきこもり支援の必要性和実際の課題	池上正樹、福井里江、永由道洋	161
8月7日(土)	実行機能ー自立支援のために大切なこと	高山恵子	85
9月11日(土)	「妊娠・出産・育児」ライフステージにそったメンタル ケアを考える	相川祐里、牧野みゆき	179
9月19日(日)	CRAFT を含めて”地域で取り組む”ひきこも り支援	境泉洋、野中俊介	142
10月2日(土)	英語で学ぶ心理療法	岩壁茂	117
10月10日(日)	小学校における特別支援教育	松村裕美	113
10月17日(日)	日本版 WISC-IV知能検査の活用 ー実践編ー	大六一志	471
11月27日(土)	思春期における特別支援教育	松村裕美	87
12月12日(日)	SNS 相談の実際と課題	杉原保史、宮田智基	167
1月29日(土)	2Eー発達障害のある人の才能の見つけ方・ 伸ばし方	高山恵子	187
2月6日(日)	日本版 WISC-IV知能検査の活用 ー実践編ー	大六一志	478
2月20日(日)	カト問題、その支援のために	平野学	108
2月23日(祝)	スクールカウンセリングの課題	中野真也	180
2月26日(土)	学童期の発達障害への理解と具体的な支援	黒澤礼子	232
3月6日(日)	心理臨床における職業倫理を学ぶ ～福祉領域における倫理問題～	金澤吉展、増沢高	62
3月12日(土)	心理療法統合の実際ー感情の傷つきの変容	岩壁茂	107
3月20日(日)	心理臨床における心理教育 ー理論と実践 ー	宮崎圭子	128
合計 24 講座			3,811 名

(2) 研修会開催状況

①研修会

日 程	研 修 会	参加者
4月29日(祝)	第8回自死予防研修会	84
6月12日(土)	第14回障害の理解と支援に関する総合研修会(1)	269
7月17日(土)		
7月10日(土)	第19回高齢者支援研修会	276
8月1日(日)	第9回アディクション心理臨床研修会	471
8月29日(日)	第23回被害者支援研修会	92
9月12日(日)	第12回司法矯正領域研修会	193
9月26日(日)	第28回医療保健領域研修会	170
10月24日(日)	第14回障害の理解と支援に関する総合研修会(2)	457
10月31日(日)		
11月14日(日)	災害研修会—災害時のロジスティクスとこころのケア	126
11月20日(土)	第10回倫理ワークショップ	90
2月12日(土)	第2回研修企画検討プロジェクトシンポジウム	90
合計 11 研修会		2,318 名

②団体会員担当者会議・研修会等(全てオンライン開催)

会議・研修会名	日 程	参加者
災害支援担当者研修会	2021年5月15日	42
教育領域担当者会議	2021年5月23日	45
産業・組織領域担当者研修会	2021年5月23日	47
第7回全国都道府県団体会員会長懇談会	2021年11月28日	47
被害者支援担当者会議	2022年1月23日	45
ひきこもり担当者会議	2022年3月5日	42
アディクション担当者研修会	2022年3月21日	47

## 4. 電話相談事業

### ○ 定例電話相談

#### 【実施日時】

午前（9：00～12：00）：金曜日

夜間（19：00～21：00）：月曜日～金曜日

#### 【月別受電件数】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
午 前	—	—	—	—	—	—	
夜 間	—	—	—	—	—	—	
計	0	0	0	0	0	0	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	2021年度計
午 前	5	20	20	21	14	24	104
夜 間	15	68	67	64	71	71	356
計	20	88	85	85	85	95	460
						月平均	77

【参考】2020年度 684件（月平均：57件）

2021年度は新型コロナ感染拡大のため、4月～9月は閉室であった。10月から再開し、10月は開室が5日、11月以降感染対策のため1人体制での開室となった。それ故昨年までの数値はあまり参考にならないが、1日平均の数値が昨年8.6の2分の1以上であることから、今年の実電件数は昨年度より多い傾向にあったと考えられる。

### ○ 電話相談員オンラインSV研修会

1. 日 時：2022年3月27日（日）午後7時00分～8時35分

2. 場 所：オンライン（zoom）

3. 対象者：電話相談員として登録している者

4. 講 師：スーパーバイザーとして

徳丸 享先生（立正大学准教授・当会副会長）

## 5. ひきこもりの家族支援事業

### (1) ひきこもりの家族支援セミナー・相談会

例年どおり2回程度開催する計画であったが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、開催を見合わせる事となった。

### (2) ひきこもり家族グループ

2020年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け1回の開催にとどまったが、昨年度は下記のとおり開催した。

#### ●対面

##### ① 第1回

開催日：2021年11月29日（月）

会 場：当会会議室

次 第：

14：00～14：30 ミニ・レクチャー 講師：徳丸 享（副会長・立正大学）

14：30～16：00 グループ懇談

参加者：4名（4家族）

##### ② 第2回

開催日：2022年3月28日（月）

会 場：当会会議室

次 第：

14：00～14：30 ミニ・レクチャー 講師：徳丸 享（副会長・立正大学）

14：30～16：10 グループ懇談

参加者：3名（3家族）

#### ●電話

① 第1回 開催日：2021年6月7日（月）14：00～16：00

② 第2回 開催日：2021年9月27日（月）14：00～16：00 2名

③ 第3回 開催日：2022年1月31日（月）14：00～16：00 1名

## 6. 雑誌、メールマガジンの発行

### (1) 雑誌

号数	発行日	主要掲載記事
91号	2021年7月31日	<p>巻頭言「第4期後期理事会の発足に際して」</p> <p>役員会報告</p> <p>理事会・代議員会報告</p> <p>特集—東日本大震災から10年</p> <p>特集にあたって</p> <p>法制度や災害支援チーム等の整備の変遷</p> <p>震災から10年が経過した岩手より—岩手県臨床心理士会の活動報告</p> <p>【コラム】巡回型スクールカウンセラー</p> <p>宮城県臨床心理士会における震災心理支援のこれまでと現在、これから</p> <p>【コラム】カフェ活動による心理支援を振り返る</p> <p>相馬市における精神科クリニックの開設</p> <p>【コラム】福島からの避難者への支援—東京公認心理師協会の活動から</p> <p>諸領域の動向と諸課題の取り組み</p> <p>倫理委員会：遠隔心理支援における倫理的課題について</p> <p>医療保険領域委員会：全国の団体会員における医療保健領域担当役員の有機的な交流を目指して</p> <p>チーム医療の一員としての臨床心理士（16）</p> <p>被害者支援域委員会：被害者支援委員会活動の現状と課題</p> <p>教育領域委員会：コロナ禍でのスクールカウンセラーの活動</p> <p>私設心理相談領域委員会：私設心理相談領域における新型コロナウイルスの影響に関するアンケート調査の結果報告</p> <p>COVID-19感染症における私設（開業）心理臨床の課題と可能性</p> <p>児童福祉委員会：初めてのオンライン全国担当者研修会</p> <p>家族理解を支援に活用する</p> <p>障害者福祉委員会：発達障害と高次脳機能障害—その知見 j と支援の工夫</p> <p>高齢者福祉委員会：「私の高齢者臨床のホントのところ～これまでどうしてきた？ これからどうする？～」</p> <p>司法矯正領域委員会：低年齢の非行の背景としての依存を考える</p> <p>支援事業委員会：新型コロナこころの健康相談電話実施状況</p> <p>自死予防専門委員会：国内の自死予防の状況と電話相談について</p> <p>アディクション専門委員会：基礎から学ぶアディクション</p> <p>ひきこもり専門委員会：「ひきこもり」をめぐる会議や研修会をオンラインで開催して</p> <p>災害支援PT：スフィアハンドブック研修および災害支援担当者会議の報告</p> <p>公認心理師制度対応PT：公認心理師制度をめぐる近況</p> <p>三団体合同の活動—学校臨床</p> <p>学校臨床心理士ワーキンググループの活動</p> <p>臨床心理士三団体子育て支援合同委員会の活動から</p> <p>東西南北—47都道府県団体会員めぐり</p> <p>愛媛県臨床心理士会／宮崎県公認心理師・臨床心理士会</p> <p>記録・案内</p> <p>役員会記録／委員会開催状況／研修会・臨床心理講座のご案内／団体会員一覧／編集後記</p>

号数	発行日	主要掲載記事
92号	2022年1月31日	<p>巻頭言「コロナ禍のオンラインから生まれる変化」</p> <p>役員会報告  役員会報告・全国都道府県団体会員会長懇談会報告・代議員交流会報告</p> <p>特集—依存症への心理支援  特集にあたって  依存症対策総合支援等の政策および依存症対策全国センターも仕事について  回復への入り口はどこにあるのか？  依存症治療について  アルコール専門病院で命が救われ、自助グループで飲まない生き方を教わった  アディクションからの「回復」とハームリダクション</p> <p>社会のニーズと心理臨床  新型コロナウイルス感染症に関する沖縄県公認心理師協会の取り組み  諸領域の動向と諸課題の取り組み  医療保健領域委員会：複雑性PTSD・愛着障害を抱えるクライアントへの理解と支援  チーム医療の一員としての臨床心理士（17）  産業・組織領域委員会：他領域にも知ってもらいたい、産業領域実践の勘どころ  被害者支援委員会：2021 臨床心理士講座「基礎から学ぶ被害者支援～支援における『心のケア』とは何か」  第23回被害者支援研修会「犯罪被害者支援の最前線から」  教育領域委員会：子どもの自殺予防  私設心理相談領域委員会：私設心理相談領域の生き残りに向けて  児童福祉・子育て支援委員会：施設心理職にとっての心理面接  障害者福祉委員会：高次脳機能障害を正しく理解し、的確に支援するために  高齢者福祉委員会：認知症の初期から終末期まで  司法矯正領域委員会：司法矯正領域委員会の諸活動について  支援事業委員会：支援事業委員会報告  自死予防専門委員会：コロナ禍における自殺の状況と最近の自死予防の動向  アディクション専門委員会：生きることとアディクション～トラウマ、自傷、薬物依存～  ひきこもり専門委員会：全国各地のひきこもり支援活動の展開  災害支援PT：災害時のロジスティクスとこころのケア  公認心理師制度関連PT：最近の公認心理師制度関連の状況</p> <p>東西南北—47 都道府県団体会員めぐり  山梨県臨床心理士会／千葉県公認心理師協会／島根県臨床心理士・公認心理師協会／熊本県臨床心理士・公認心理師協会</p> <p>記録・案内  役員会記録／委員会開催状況／団体会員一覧／編集後記</p>

(2) メールマガジン

No.	発行日	主要掲載記事
45	2021年4月30日	<p>1. 当会からのお知らせ 「新型コロナこころの健康相談電話」は2021年12月末まで継続実施。「会計・税務相談制度」は2021年度も継続。当会の求人情報掲示板。</p> <p>2. 研修情報等 当会定例研修会・臨床心理講座のオンライン開催について。【日本公認心理師協会】2021年度第1回ストレスチェック実施者研修会。日本精神科医学会学術教育研修会（心理部門）「VUCA時代の精神科医療×公認心理師～多様化するニーズに応えていくためには～」。 【日本発達障害ネットワーク(JDDnet)】発達障害支援人材育成研修会2021(春期)。</p> <p>3. トピックス 【厚生労働省】社会保障審議会障害者部会（第108回）資料。【厚生労働省】第27回社会保障審議会児童部会社会的養育専門委員会。</p> <p>4. 公認心理師関連 日本公認心理師協会のホームページ。厚生労働省：「公認心理師」ページ</p>
46	2021年5月24日	<p>1. 当会からのお知らせ 図書販売特設サイトのご案内。当会の求人情報掲示板。</p> <p>2. 研修情報等 当会定例研修会・臨床心理講座のオンライン開催について。【日本精神神経学会】第10回精神科臨床における多職種チームの活かし方フォーラム。【日本発達障害ネットワーク(JDDnet)】発達障害支援人材育成研修会2021（夏季）。</p> <p>3. トピックス 社会保障審議会障害者部会（第109回）資料。</p> <p>4. 公認心理師関連 日本公認心理師協会のホームページ。厚生労働省：「公認心理師」ページ</p>

No.	発行日	主要掲載記事
47	2021年7月5日	<p>1. 当会からのお知らせ 日本臨床心理士会第4期第3回（定時）代議員会開催の報告。図書販売特設サイトのご案内。【チーム医療推進協議会】COVID-19に関連する影響調査（個人宛調査）にご協力を。当会の求人情報掲示板。</p> <p>2. 研修情報等 当会定例研修会・臨床心理講座のオンライン開催について。【第1回日本公認心理師学会学術集会（沖縄大会）】。日本子ども虐待防止学会第27回学術集会かながわ大会」。【日本発達障害ネットワーク（JDDnet）】発達障害支援人材育成研修会2021（夏期）。</p> <p>3. トピックス 【内閣府】7月は「青少年の非行・被害防止全国強調月間」です。＜青少年が安全に安心してインターネットを利用できるようにするための基本的な計画・ガイドライン＞。</p> <p>4. 公認心理師関連 日本公認心理師協会のホームページ。厚生労働省：「公認心理師」ページ</p>
48	2021年8月12日	<p>1. 当会からのお知らせ 図書販売特設サイトのご案内。当会の求人情報掲示板。【事務局より】事務局業務夏期休業のお知らせ。</p> <p>2. 研修情報等 当会定例研修会・臨床心理講座のオンライン開催について。 【日本公認心理師協会より】第1回日本公認心理師学会学術集会開催のご案内。「日本子ども虐待防止学会第27回学術集会かながわ大会」。【日本発達障害ネットワーク（JDDnet）】発達障害支援人材育成研修会2021（夏期）。</p> <p>3. トピックス 【厚生労働省】第32回社会保障審議会児童部会社会的養育専門委員会。</p> <p>4. 公認心理師関連 日本公認心理師協会のホームページ。厚生労働省：「公認心理師」ページ</p>

No.	発行日	主要掲載記事
49	2021年9月22日	<p>1. 当会からのお知らせ 当会主催の研修会・臨床心理講座のオンライン開催について。図書販売特設サイトのご案内。当会の求人情報掲示板。</p> <p>2. 研修情報等 【日本公認心理師協会より】第1回日本公認心理師学会学術集会開催のご案内。「第40回全国クレサラ・生活再建問題被害者交流集会 in 大阪」のご案内。「日本子ども虐待防止学会第27回学術集会かながわ大会」。【日本発達障害ネットワーク(JDDnet)】発達障害支援人材育成研修会2021(秋期)。</p> <p>3. トピックス 【厚生労働省】ヤングケアラーの支援に向けた福祉・介護・医療・教育の連携プロジェクトチーム第5回会議資料。第32回社会保障審議会児童部会社会的養育専門委員会。【内閣府】第56回障害者政策委員会議事次第・資料。「令和3年度第7回こころのバリアフリー賞」募集のご案内。</p> <p>4. 公認心理師関連 日本公認心理師協会のホームページ。厚生労働省：「公認心理師」ページ</p>
50	2021年10月17日	<p>1. 当会からのお知らせ 「境界性パーソナリティ障害(BPD)」に関する臨床心理士限定 Web アンケート」へのご協力をお願い。日本公認心理師協会より「医療機関における公認心理師が行う心理支援の実態調査」への協力依頼について。当会主催の研修会・臨床心理講座のオンライン開催について。図書販売特設サイトのご案内。当会の求人情報掲示板。</p> <p>2. 研修情報等 【日本公認心理師協会より】第1回日本公認心理師学会学術集会開催のご案内。【チーム医療推進協議会】令和3年度研修会「コロナ禍における新人教育」。「日本子ども虐待防止学会第27回学術集会かながわ大会」。【日本発達障害ネットワーク(JDDnet)】発達障害支援人材育成研修会2021(秋期)。</p> <p>3. トピックス 【厚生労働省】第35回社会保障審議会児童部会社会的養育専門委員会 配布資料</p> <p>4. 公認心理師関連 日本公認心理師協会のホームページ。厚生労働省：「公認心理師」ページ</p>

No.	発行日	主要掲載記事
51	2021年11月1日	<p>1. 当会からのお知らせ  定例電話相談再開のお知らせ。「新型コロナこころの健康相談電話」は継続して実施中。厚生労働省「こころの健康相談統一ダイヤル」の夜間対応への協力についても継続実施中。日本公認心理師協会より「医療機関における公認心理師が行う心理支援の実態調査」への協力依頼について。当会主催の研修会・臨床心理講座のオンライン開催について。図書販売特設サイトご案内。当会の求人情報掲示板。</p> <p>2. 研修情報等  【日本公認心理師協会より】第1回日本公認心理師学会学術集会開催のご案内。【警察庁】令和3年度交通事故被害者サポート事業。【チーム医療推進協議会】令和3年度研修会「コロナ禍における新人教育」。「日本子ども虐待防止学会第27回学術集会かながわ大会」。【日本発達障害ネットワーク(JDDnet)】発達障害支援人材育成研修会2021(冬期)。</p> <p>3. トピックス  【厚生労働省】生活困窮者自立支援のあり方等に関する論点整理のための検討会(第1回)資料。</p> <p>4. 公認心理師関連  日本公認心理師協会のホームページ。厚生労働省:「公認心理師」ページ</p>
52	2021年11月12日	<p>1. 当会からのお知らせ  「境界性パーソナリティ障害(BPD)」に関する臨床心理士限定Webアンケート」へのご協力のお願い。厚生労働省令和3年度障害者総合福祉推進事業「医療機関における公認心理師が行う心理支援の実態調査」へのご協力のお願い。当会主催の研修会・臨床心理講座のオンライン開催について。図書販売特設サイトのご案内。当会の求人情報掲示板。</p> <p>2. 研修情報等  【日本公認心理師協会】第1回日本公認心理師学会学術集会開催のご案内。2021年度第2回ストレスチェック実施者研修会。「日本子ども虐待防止学会第27回学術集会かながわ大会」。【日本発達障害ネットワーク(JDDnet)】発達障害支援人材育成研修会2021(秋期)。</p> <p>3. トピックス  【厚生労働省】第36回社会保障審議会児童部会社会的養育専門委員会。【文部科学省】特別支援教育を担う教師の養成の在り方等に関する検討会議(第1回)配布資料</p> <p>4. 公認心理師関連  日本公認心理師協会ホームページ・厚生労働省:「公認心理師」ページ</p>

No.	発行日	主要掲載記事
53	2021年12月25日	<p>1. 当会からのお知らせ</p> <p>「新型コロナこころの健康相談電話」3月末まで延長。当会主催の研修会・臨床心理講座のオンライン開催について。【大阪府臨床心理士会】大阪・北新地ビル火災 被害を受けた方の心のケアに関する情報。図書販売特設サイトのご案内。当会の求人情報掲示板。</p> <p>2. 研修情報等</p> <p>【日本公認心理師協会】第1回日本公認心理師学会学術集会（沖縄大会）。【チーム医療推進協議会】2021年度チーム医療推進学会の開催並びに演題募集について。【日本発達障害ネットワーク(JDDnet)】発達障害支援人材育成研修会2021（冬期）。第4回FLECフォーラム「社会的養護の健全な発展のために」。</p> <p>3. トピックス</p> <p>【内閣官房】孤独・孤立対策担当室ホームページ：あなたはひとりじゃない。【厚生労働省】第40回社会保障審議会児童部会社会的養育専門委員会 配布資料。第6回自殺総合対策の推進に関する有識者会議資料。社会保障審議会障害者部会（第124回）議事次第・資料。令和4年度診療報酬改定の基本方針。</p> <p>4. 公認心理師関連</p> <p>日本公認心理師協会のホームページ。厚生労働省：「公認心理師」ページ</p>

No.	発行日	主要掲載記事
54	2022年1月14日	<p>1. 当会からのお知らせ</p> <p>西梅田こころとからだのクリニックにおける 放火殺人事件の取材や報道に携わる方々へのお願い。当会主催の研修会・臨床心理講座のオンライン開催について。【ひきこもり専門委員会から】厚生労働省主催「ひきこもり VOICE STATION」のご案内。図書販売特設サイトのご案内。当会の求人情報掲示板。</p> <p>2. 研修情報等</p> <p>【日本公認心理師協会】「専門認定早わかりフローチャート 2021年12月15日版」。【チーム医療推進協議会】2021年度チーム医療推進学会の開催並びに演題募集について。【日本発達障害ネットワーク (JDDnet)】発達障害支援人材育成研修会 2021 (冬期)。第4回 FLEC フォーラム「社会的養護の健全な発展のために」。</p> <p>3. トピックス</p> <p>【厚生労働省】トピックス「看護職員等処遇改善事業」。【文部科学省】文部科学大臣 (もんぶかがくだいじん) メッセージ「不安 (ふあん) や悩 (なや) みがあるみなさんへ」。</p> <p>4. 報道情報等</p> <p>体罰・虐待を正当化する口実に…子への民法「懲戒権」見直しへ (読売新聞 01/05)。保護者向けのいじめ予防教材作成 大学の専門家グループ (NHK01/03)。親子で取り組むいじめ予防プログラム Connect Hearts Program (マモル)。「ヤングケアラー」小学生対象に初の実態調査へ 厚生労働省 (NHK12/31)。全国初「ひきこもり人権宣言」、引き出し屋とメディアの人権侵害を防げ (ダイヤモンドオンライン 12/29)。「孤独・孤立」で重点計画 電話、SNSで24時間相談—政府 (時事ドットコムニュース 12/28)。</p> <p>5. 公認心理師関連</p> <p>日本公認心理師協会のホームページ。厚生労働省:「公認心理師」ページ</p>

No.	発行日	主要掲載記事
55	2022年2月4日	<p>1. 当会からのお知らせ</p> <p>当会主催の研修会・臨床心理講座のオンライン開催について。「日本臨床心理士会雑誌 92 号」（特集：依存症への心理支援）は、2 月下旬に郵送予定。「2022 年度会費のご案内」を 2 月下旬に郵送。「2022 年度日本臨床心理士会総合保障制度のご案内」を 1 月中旬に郵送。図書販売特設サイトのご案内。当会の求人情報掲示板。</p> <p>2. 研修情報等</p> <p>第 1 回日本公認心理師学会学術集会（沖縄大会）の受講票について。「専門認定早わかりフローチャート 2021 年 12 月 15 日版」。【チーム医療推進協議会】2021 年度 第 3 回チーム医療推進学会。</p> <p>3. トピックス</p> <p>【厚生労働省】中央社会保険医療協議会 総会（第 513 回）議事次第。令和 3 年度全国厚生労働関係部局長会議資料。第 7 回自殺総合対策の推進に関する有識者会議資料。【セーブ・ザ・チルドレン】「子ども給付金 ～新入学サポート 2022～」申請受付中。【精神医療人権センター】「精神科病院入院中の方のための権利『全国一斉電話相談』」。</p> <p>4. 報道情報等</p> <p>65 年ぶりに売春防止法を抜本改革へ 超党派で「女性福祉」目指す（YAHOO! JAPAN ニュース「福祉新聞」01/26）。薬物依存から回復し続ける俳優と 5 分間のミニドラマ…炎上覚悟のふたり芝居に集まったエール（読売新聞 01/25）。「弱者は生きていてはダメなんではないか」コロナ禍で進む貧困と、追いつめられる家族【報道特集】（TBS01/22）。</p> <p>5. 公認心理師関連</p> <p>日本公認心理師協会のホームページ。厚生労働省：「公認心理師」ページ</p>

No.	発行日	主要掲載記事
56	2022年3月8日	<p>1. 当会からのお知らせ  「(ウクライナ情勢を受けて) 外国語対応についての緊急アンケート」ご協力をお願い。【セーブ・ザ・チルドレン】「専門家がすすめる 子どもと戦争について話すときの5つのポイント」。当会主催の研修会・臨床心理講座のオンライン開催について。図書販売特設サイトのご案内。当会の求人情報掲示板。</p> <p>2. 研修情報等  【日本公認心理師協会】研修情報</p> <p>3. トピックス  【厚生労働省】令和4年度診療報酬改定説明映像。令和4年度診療報酬改定説明資料。依存症の理解を深めるための普及啓発事業 特設ページ。</p> <p>4. 報道情報等  特別支援教育「全教員が2年以上の経験を」文科省検討会議（毎日新聞 02/24）。</p> <p>5. 公認心理師関連  日本公認心理師協会のホームページ。厚生労働省：「公認心理師」ページ</p>

## 7. ホームページの利用状況

### (1) 会員個人専用ページ（MYページ）利用状況

ウェブ登録会員活用者 20,465名（前年比1,372名増加）

### (2) 『臨床心理士に会うには』都道府県別掲載件数

整理番号	都道府県	掲載件数	整理番号	都道府県	掲載件数
1	北海道	11	25	滋賀	2
2	青森	0	26	京都	24
3	岩手	2	27	大阪	49
4	宮城	2	28	兵庫	35
5	秋田	1	29	奈良	10
6	山形	2	30	和歌山	2
7	福島	3	31	鳥取	0
8	茨城	4	32	島根	2
9	栃木	4	33	岡山	6
10	群馬	5	34	広島	14
11	埼玉	34	35	山口	5
12	千葉	15	36	徳島	2
13	東京	161	37	香川	3
14	神奈川	45	38	愛媛	2
15	山梨	3	39	高知	1
16	長野	5	40	福岡	15
17	新潟	4	41	佐賀	1
18	富山	0	42	長崎	2
19	石川	4	43	熊本	3
20	福井	1	44	大分	2
21	岐阜	5	45	宮崎	0
22	静岡	14	46	鹿児島	3
23	愛知	24	47	沖縄	1
24	三重	1	48	その他	6
				掲載件数	540

## (3) ホームページ求人情報掲載状況

(2021年4月～2022年3月掲載)

領 域	機関の種類	機関数
保健医療	病院・診療所	188
	精神保健福祉センター・保健所・保健センター	29
	保健医療関係その他	3
福 社	児童福祉施設・機関（児童相談所を含む）	45
	障害者福祉施設・機関	18
	女性福祉施設・機関	3
	福祉関係その他	18
教 育	公立教育相談機関・教育委員会	37
	幼稚園・小学校・中学校・高校・予備校	16
	各自治体から派遣SC	7
	教育関係その他	1
大学 研究所	専門学校・短大・大学等（主に教育・研究）	11
	専門学校・短大・大学等（主に相談業務）	70
	研究所・研究機関	3
司法法務 警察 防衛	法務省（矯正保護）関係機関	1
	司法法務警察関係	5
	自衛隊	0
産業労働	独立の健康管理・相談所	25
	産業労働関係	6
私設心理相談	民間心理相談機関	18
	民間心理相談機関その他	0
その他	その他(被災地支援含む)	11
	合 計	515

## 8. 行政機関、他団体・機関への委員・役員等の選出状況

### (1) 行政機関

府 省	組 織	役職等
法 務 省	「社会を明るくする運動」中央推進委員会	委 員
文部科学省	いじめ防止対策協議会	委 員
	不登校に関する調査研究協力者会議	委 員
	特別支援教育ネットワーク推進委員会	構成員
厚生労働省	健やか親子21（第2次）推進協議会	参画団体
	児童虐待防止対策協議会	構成団体
	【委託事業】「こころの耳」委員会 (受託者：社団法人産業カウンセラー協会)	委 員
警 察 庁	子供の性被害撲滅対策推進協議会	構成員
東 京 都	自殺総合対策東京会議 計画策定部会	委 員

### (2) 他団体・機関

団 体・機 関	役職等	
一般社団法人日本発達障害ネットワーク（JDDnet）	代議員	
	理 事	
多職種連携委員会	委 員	
特定非営利活動法人日本障害者協議会（JD）	正会員	
	政策委員会	委 員
公益社団法人全国精神保健福祉連合会（みんなネット）	会 員	
チーム医療推進協議会（事務局：一般社団法人日本作業療法士協会）	代議員	
被災者健康支援連絡協議会（事務局：公益社団法人日本医師会）	構成団体	
公益財団法人国際医療技術財団	医療関連職種団体協議会	構成団体
医療技術者団体協議会	構成団体	
公益社団法人日本精神神経学会	多職種協働委員会	委 員
特定非営利活動法人 KHJ 全国ひきこもり家族会連合会	賛助会員	
一般社団法人東京経営者協会	相談担当者	
	セミナー講師	
公認心理師制度推進連盟	会員団体	
	理事選出団体	理 事
臨床心理士関係三団体（公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会・一般社団法人日本心理臨床学会・当会）	学校臨床心理士ワーキンググループ	委 員
	子育て支援合同委員会	委 員

## 9. 後援名義使用承認一覧表

No.	主催団体等	日程・名称・テーマ
1	一般社団法人日本発達障害ネットワーク	2021. 4. 15～2022. 3. 17 発達障害支援人材育成研修会 2021【春期】【夏期】【秋期】【冬期】 2022. 4. 21～2023. 3. 16 発達障害支援人材育成研修会 2022【春期】【夏期】【秋期】【冬期】
2	日本エイズ学会	2021. 11. 21～23 第 35 回日本エイズ学会学術集会・総会
3	法務省保護局更生保護振興課	2021 年度中 第 71 回“社会を明るくする運動”「保護観察官により更生保護出張講座」 2022 年度中 第 72 回“社会を明るくする運動”「保護観察官により更生保護出張講座」
4	公益財団法人こころのバリアフリー研究会	2021. 6. 1～10. 31 第 7 回こころのバリアフリー賞 2022. 6. 4～6. 5 第 8 回公益財団法人こころのバリアフリー研究会総会 2022. 6. 1～10. 31 「第 7 回こころのバリアフリー賞」表彰事業
5	一般社団法人チャイルドライフ	2021. 7. 8 第 187 回国治研セミナー「障害のある人の性と生の教育と支援」 2021. 8. 7 第 188 回国治研セミナー「子ども達の生きる力を育む」 2021. 9. 4 第 189 回国治研セミナー「ユニバーサルデザインの視点を取り入れた英語教育」 2021. 10. 3 第 190 回国治研セミナー「神経認知リハビリテーション」 2021. 7. 8 第 8 回ベルテル教育セミナー「ADHD の概念」 201. 10. 28 第 9 回ベルテル教育セミナー「ことばや読み書きに困難を抱える子どもや家族を支援する実践講座」 2021. 12. 9 第 10 回ベルテル教育セミナー「ワーキングメモリ理論を活用した学習支援やアセスメント、就労支援」 2022. 1. 18 第 11 回ベルテル教育セミナー「発達特性のある子どもへの性に関する指導」 2021. 11. 21 第 191 回国治研セミナー「TEACCH～世時期から成人期までに知っておきたいポイント～」 2022. 2. 19 第 192 回国治研セミナー「インクルネスケア～困難を乗り越える為に大切な心のケア～」 2022. 3. 26 第 193 回国治研セミナー「ウィズコロナ～アフターコロナを見据えた認知症予防」
6	包括システムによる日本ロールシャッハ学会 第 26 回大会静岡大会	2021. 6. 19～7. 17 包括システムによる日本ロールシャッハ学会第 26 回大会静岡大会

No.	主催団体等	日程・名称・テーマ
7	第40回全国クレサラ・生活再建問題被害者交流集会実行委員会	2021.10.30～10.31 第40回全国クレサラ・生活再建問題被害者交流集会 in 大阪
8	公益社団法人全国被害者支援ネットワーク	2021.10.8 全国犯罪被害者支援フォーラム2021
9	集団認知行動療法研究会	2021.12.5 第12回集団認知行動療法研究会学術総会
10	健康生きがい学会	2021.9.11 健康生きがい学会第11回大会
11	公益社団法人全国精神保健福祉連合会	2021.10.7～10.8 第13回全国精神保健福祉家族大会(2021 みんなねっと東京大会)
12	厚生労働省	2021.10.1～10.17 第68回精神保健福祉普及運動及び第68回精神保健福祉全国大会
13	日本子ども虐待防止学会第27回学術集会かながわ大会実行委員会	2021.12.4～12.5 日本子ども虐待防止学会第27回学術集会かながわ大会
14	特定非営利活動法人地域精神保健福祉機構	2021.10.16～10.17 リカバリー全国フォーラム2021
15	GID(性同一性障害)学会	2022.3.12～3.13 GID(性同一性障害)学会第23回研究大会・総会
16	公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン	日本子ども虐待防止学会第27回学術集会かながわ大会
17	きょうされん	2021.10.29 きょうされん第44回全国大会
18	一般社団法人日本キャリア・カウンセリング学会	2021.11.13～11.14 日本キャリア・カウンセリング学会第26回大会
19	特定非営利活動法人KHJ 全国ひきこもり家族会連合会	2021.11.27～11.28 第15回KHJ全国大会(オンライン大会)～KHJ全国ひきこもり家族会連合会・実践交流研修会～
20	一般社団法人日本小児神経学会	2022.2.13 第16回子どものこころのプライマリケア・セミナー
21	第28回日本産業精神保健学会	2021.11.20～11.21 第28回日本産業精神保健学会
22	公益財団法人日本精神衛生会	2022.3.5 メンタルヘルスの集い(第36回日本精神保健会議)
23	日本外来臨床精神医学会	2021.12.5 第21回日本外来臨床精神医学会学術大会
24	日本教育支援協働学会 北海道教育大学	2022.2.20 日本教育支援協働学会第4回研究大会
25	よこはま乳がん学校	2022.1.10～3.31 第11期 よこはま乳がん学校
26	日本集団精神療法学会	2022.3.19～3.21 日本集団精神療法学会第36回大会第39回学術大会
27	第29回産業ストレス学会	2022.3.25～3.26 第29回産業ストレス学会
28	第24回医療マネジメント学会学術総会	2022.7.8～7.9 第24回医療マネジメント学会学術総会
29	日本ロールシャッハ学会第26回大会準備委員会	2022.9.3～9.4 日本ロールシャッハ学会第26回大会
30	包括システムによる日本ロールシャッハ学会第27回東京大会	2022.7.16 包括システムによる日本ロールシャッハ学会第27回東京大会

## 10. 団体会員主催研修会等共催承認一覧

No.	団体会員	日程・名称
1	茨城県公認心理師協会	2021.5.29 第1回スクールカウンセラー専門部会全体研修会
2		2021.6.13 令和3年度 茨城県公認心理師協会春期研修会
3		2021.11.14 令和3年度秋期研修会
4	群馬県公認心理師協会	2021.11.14 令和3年度基礎研修会
5		2022.2.6 令和3年心理臨床セミナー
6	埼玉県公認心理師協会	2021.6.13 令和3年度大会
7		2021.7.31 令和3年度 産業・組織部会研修会
8		2021.8.29 令和3年度 教育部会研修会
9		2021.9.18 2021年度 医療領域研修会
10		2021.11.21 第4回 子ども家庭支援領域研修会
11		2022.2.5 第1回多領域交流ワークショップ
12		2022.2.20 第2回産業・組織部会研修会
13	東京公認心理師協会	2021.5.30 東京学校臨床心理研究会 全体会・地域会
14		2021.7.11 医療保健領域委員会企画研修会
15		2021.7.25、2021.8.1 福祉領域委員会企画研修会
16		2021.11.28 司法関連領域委員会企画 虐待としてのDV
17	静岡県公認心理師協会	2021.5.23 新入会者研修
18		2021.12.18、2022.2.18 コロナ禍における心理士の役割や取り組み
19		2021.7.11 基礎研修Ⅰ「災害支援とストレスケア」
20		2021.8.9 心理検査の活かし方
21		2021.8.8、2021.9.12、2022.1.23 年間3回シリーズで学ぶ認知症ケア・地域包括ケアで多職種連携を实践するための研修
22		2021.11.7 基礎研修Ⅱ「事例でたどる心理的支援 成人編」

No.	団体会員	日程・名称
23	静岡県公認心理師協会	2022. 1. 16 福祉領域で働く心理師
24		2022. 1. 3 私設・被害者支援研修：トラウマ臨床の基礎と心得
25		2022. 2. 6 地区別研修会 令和3年度東部地区研修会
26		2022. 2. 13 WAIS-IVの結果の意味や解釈について (2)
27	佐賀県公認心理師協会	2021. 5. 16 2021年度基礎研修会
28		2021. 11. 6 2021年度産業労働専門研修会
29		2021. 12. 18 被害者支援専門研修会
30		2022. 3. 21 医療保健専門研修会
31	沖縄県公認心理師協会	2021. 5. 15、2021. 5. 29、2021. 5、2021. 6、2021. 7、2021. 8. 20、2021. 8、 2021. 9. 5、2021. 10、2021. 12、2022. 1、2022. 2 継続研修会
32		2021. 6. 27、2021. 7. 4 第1回特別研修会
33		2022. 1. 22 子どもの育ち支援委員会・学校臨床委員会合同研修会
34		2022. 2. 3 第2回特別研修会
35		2022. 2. 27 医療保健委員会企画研修会

## 11. 代議員会・理事会・常任理事会に関する事項

### (1) 代議員会

#### ① 第4期第3回（定時）代議員会

1. 日 時：2021年6月27日（日）午後1時30分～2時00分
2. 場 所：日本臨床心理士会会議室
3. 議 案：

第1号議案 2020年度事業報告並びに同決算報告（案）承認の件

本代議員会の開催、運営については、5月9日に開催された第4期前期第10回理事会において審議した結果、新型コロナウイルス感染拡大を防止する観点から、代議員の健康、安全を最優先として会場に参集することなく、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第51条に定める書面による議決権行使により議案を審議することが決議された。

代議員総数90名のうち、開催当日は、会長、副会長1名（議長）、専務理事、監事1名の計4名が出席し、残る86名は書面により議決権行使がなされた。

なお、議案に対する代議員からの質問等の申し出はなく、出席者の承認者数に議決権行使書の承認者数を加え、賛成多数をもって承認された。

#### ② 代議員交流会

1. 日 時：2021年12月5日（日）午後1時30分～3時30分
2. 場 所：新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、Web会議システムにより開催

### (2) 理事会

#### ① 第4期前期第10回理事会

1. 日 時：2021年5月9日（日）午後1時30分～3時45分
2. 場 所：新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、Web会議システムにより開催
3. 議 案：

第1号議案 2020年度事業報告（案）承認の件

第2号議案 2020年度決算報告（案）承認の件

第3号議案 第4期第3回（定時）代議員会招集並びに議長選任の件

#### ② 第4期前期第11回理事会

1. 日 時：2021年6月6日（日）午後6時00分～7時30分
2. 場 所：新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、Web会議システムにより開催
3. 議 案：  
第1号議案 倫理委員会30号案件の処遇決定の件

③ 第4期後期第1回理事会

1. 日 時：2021年6月27日（日）午後3時00分～4時10分
2. 場 所：新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、Web会議システムにより開催
3. 議 案：
  - 第1号議案 代表理事・会長1名選定の件
  - 第2号議案 代表理事・副会長2名選定の件
  - 第3号議案 専務理事1名及び常務理事3名選定の件

④ 第4期後期第2回理事会

1. 日 時：2021年8月22日（日）午後5時00分～6時40分
2. 場 所：新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、Web会議システムにより開催
3. 議 案：
  - 第1号議案 第4期後期委員会委員長並びにプロジェクトチーム代表選任の件

⑤ 第4期後期第3回理事会

1. 日 時：2021年10月10日（日）午後1時00分～3時30分
2. 場 所：新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、Web会議システムにより開催
3. 議 案：
  - 第1号議案 第4期後期委員会並びにプロジェクトチームの委員選任承認の件
  - 第2号議案 第8回全国都道府県団体会員会長懇談会の運営の件
  - 第3号議案 2021年度代議員交流会の運営の件
  - 第4号議案 臨床心理士関係3団体の委員選出の件
  - 第5号議案 個別事案に対する会の意見表明の件

⑥ 第4期後期第4回理事会

1. 日 時：2022年3月6日（日）午後1時00分～3時30分
2. 場 所：新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、Web会議システムにより開催
3. 議 案：
  - 第1号議案 2022年度事業計画（案）承認の件
  - 第2号議案 2022年度収支予算（案）承認の件
  - 第3号議案 チーム医療推進協議会の次期代議員及び補欠代議員選出の件
  - 第4号議案 電話相談事業に関する規則の一部改正の件
  - 第5号議案 倫理委員会の委員選任承認の件
  - 第6号議案 2022年4月1日付事務局職員採用の件
  - 第7号議案 2022年3月末日付事務局職員の退職に伴う異動の件

上記のとおり開催し、すべての議案が承認された。

(3) 常任理事会

※すべて Web 会議システムにより開催

- ① 第4期前期第14回常任理事会：2021年4月25日(日)午後1時30分～4時30分
- ② 第4期前期第15回常任理事会：2021年5月18日(火)午後7時00分～8時30分
- ③ 第4期後期第1回常任理事会：2021年7月18日(日)午後5時00分～7時00分
- ④ 第4期後期第2回常任理事会：2021年8月1日(日)午後5時00分～7時00分
- ⑤ 第4期後期第3回常任理事会：2021年8月10日(火)午後7時00分～8時00分
- ⑥ 第4期後期第4回常任理事会：2021年9月28日(火)午後7時00分～9時00分
- ⑦ 第4期後期第5回常任理事会：2021年11月7日(日)午後5時00分～7時40分
- ⑧ 第4期後期第6回常任理事会：2021年12月22日(日)午後7時30分～9時10分
- ⑨ 第4期後期第7回常任理事会：2022年2月23日(水)午後6時00分～9時10分



# 2021 年度決算報告書

貸 借 対 照 表

正味財産増減計算書

財 産 目 録

収 支 計 算 書



## 貸借対照表

2022年03月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
(1) 現金預金			
現金	353,125	206,184	146,941
普通預金	149,778,186	102,972,572	46,805,614
定期預金	102,000,000	102,000,000	0
郵便振替貯金	33,737,484	35,411,325	△1,673,841
現金預金合計	285,868,795	240,590,081	45,278,714
流動資産合計	285,868,795	240,590,081	45,278,714
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	5,502,000	6,331,000	△829,000
選挙関係引当金積立資産	10,500,000	7,000,000	3,500,000
建物付属施設準備資産	50,000,000	50,000,000	0
特別災害時支援引当資産	53,000,000	23,000,000	30,000,000
特定資産合計	119,002,000	86,331,000	32,671,000
(2) その他固定資産			
建物付属設備	5,250,000	5,250,000	0
建物減価償却累計額	△2,814,000	△2,462,250	△351,750
器具備品	20,524,780	20,524,780	0
器具備品減価償却累計額	△14,922,038	△12,177,274	△2,744,764
敷金	8,982,400	8,982,400	0
その他固定資産合計	17,021,142	20,117,656	△3,096,514
固定資産合計	136,023,142	106,448,656	29,574,486
資産合計	421,891,937	347,038,737	74,853,200
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	3,537,000	0	3,537,000
預り金	843,211	498,618	344,593
流動負債合計	4,380,211	498,618	3,881,593
負債合計	4,380,211	498,618	3,881,593
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	417,511,726 (119,002,000)	346,540,119 (86,331,000)	70,971,607 (32,671,000)
正味財産合計	417,511,726	346,540,119	70,971,607
負債及び正味財産合計	421,891,937	347,038,737	74,853,200

## 正味財産増減計算書

2021年04月01日から 2022年03月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費			
受取会費	175,676,000	175,092,000	584,000
受取会費計	175,676,000	175,092,000	584,000
研修会事業収益			
研修会事業収益	6,934,000	7,096,000	△162,000
研修会事業収益計	6,934,000	7,096,000	△162,000
臨床心理講座事業収益			
臨床心理講座収益	12,027,000	2,373,000	9,654,000
臨床心理講座事業収益計	12,027,000	2,373,000	9,654,000
検索システム収益			
検索システム収益	1,478,000	1,639,000	△161,000
検索システム収益計	1,478,000	1,639,000	△161,000
受取補助金			
受取補助金	11,484,696	0	11,484,696
受取補助金計	11,484,696	0	11,484,696
雑収益			
雑収益	5,009,320	4,339,156	670,164
雑収益計	5,009,320	4,339,156	670,164
経常収益計	212,609,016	190,539,156	22,069,860
(2) 経常費用			
事業費			
刊行費	11,735,217	11,837,496	△102,279
委員会活動費	4,873,564	687,345	4,186,219
会議費	218,352	386,733	△168,381
広報・渉外費	1,936,286	2,284,928	△348,642
システム管理費	1,345,924	1,574,652	△228,728
研修会運営費	1,667,100	3,066,149	△1,399,049
電話相談事業	1,249,628	2,214,167	△964,539
臨床心理講座運営費	2,358,593	635,498	1,723,095
ひきこもり家族会支援	4,268,296	0	4,268,296
SC常勤化調査研究	7,216,400	0	7,216,400
臨床心理士賠償責任保険関係費	23,731,943	23,221,778	510,165
事業費計	60,601,303	45,908,746	14,692,557
管理費			
常任理事会	624,792	681,813	△57,021
理事会	901,324	883,062	18,262
代議員会	52,094	220,580	△168,486
団体会員会	127,315	382,678	△255,363
事務局会議	81,134	55,728	25,406
事務委託費	973,399	830,451	142,948
施設費	19,916,101	20,013,046	△96,945
人件費	44,725,693	51,992,845	△7,267,152
通信費	5,540,284	5,191,587	348,697
印刷費	3,269,972	3,337,891	△67,919
消耗品費	54,583	62,025	△7,442
備品費	83,797	265,335	△181,538
図書費	6,082	13,750	△7,668
購読料	36,556	36,233	323
雑費	45,907	15,426	30,481
修繕費	418,160	0	418,160
選挙関係費支出	140,199	0	140,199
租税公課	942,200	1,858,300	△916,100
建物設備減価償却費	351,750	351,750	0

## 正味財産増減計算書

2021年04月01日から 2022年03月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
器具備品減価償却費	2,744,764	3,132,745	△387,981
管理費計	81,036,106	89,325,245	△8,289,139
経常費用計	141,637,409	135,233,991	6,403,418
評価損益等調整前当期経常増減額	70,971,607	55,305,165	15,666,442
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	70,971,607	55,305,165	15,666,442
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	70,971,607	55,305,165	15,666,442
当期一般正味財産増減額	70,971,607	55,305,165	15,666,442
一般正味財産期首残高	346,540,119	291,234,954	55,305,165
一般正味財産期末残高	417,511,726	346,540,119	70,971,607
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等			
受取国庫補助金	11,484,696	0	11,484,696
受取補助金等計	11,484,696	0	11,484,696
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	▲11,484,696	0	▲11,484,696
一般正味財産への振替額計	▲11,484,696	0	▲11,484,696
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	417,511,726	346,540,119	70,971,607

# 財 産 目 録

2022年03月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
<b>(流動資産)</b>			
現金預金			
現金			353,125
普通預金			149,778,186
みずほ銀行			67,140,787
本郷支店			
PayPay銀行			82,637,399
定期預金			102,000,000
郵便振替貯金			33,737,484
東京貯金事務			33,210,402
センター			
通常貯金			527,082
現金預金合計			285,868,795
その他流動資産合計			0
流動資産合計			285,868,795
<b>(固定資産)</b>			
基本財産合計			0
特定資産			
退職給付引当			5,502,000
資産			
選挙関係引当			10,500,000
金積立資産			
建物付属施設			50,000,000
準備資産			
特別災害時支			53,000,000
援引当資産			
特定資産合計			119,002,000
その他固			
定資産			
建物付属設備			5,250,000
建物減価償却			△2,814,000
累計額			
器具備品			20,524,780
器具備品減価			△14,922,038
償却累計額			
敷金			8,982,400
その他固定資産合計			17,021,142
固定資産合計			136,023,142
資産合計			421,891,937
<b>(流動負債)</b>			
未払金			3,537,000
預り金			843,211
税預り金・所得			267,119
税			
税預り金・謝礼			250,655
分			
税預り金・地方			246,600
税			
健康保険料			30,342
厚生年金保険			48,495
料			
流動負債合計			4,380,211
<b>(固定負債)</b>			
固定負債合計			0
負債合計			4,380,211
正味財産			417,511,726

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

この財務諸表は、当年度から「公益法人会計基準」(平成16年10月14日 公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議申合せ)に準拠し作成している。

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

建物、器具備品は定額法によっている。

#### (2) 消費税等の会計処理

税込み方式によっている。

### 2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加高	当期減少高	当期末残高
退職給付引当資産	6,331,000	1,378,000	2,207,000	5,502,000
選挙関係引当資産	7,000,000	3,500,000	0	10,500,000
建物付属施設準備資産	50,000,000	0	0	50,000,000
特別災害時支援引当資産	23,000,000	30,000,000	0	53,000,000
合計	86,331,000	34,878,000	2,207,000	119,002,000

### 2. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
建物付属施設備	5,250,000	2,814,000	2,436,000
什器備品	20,524,780	14,922,038	5,602,742
合計	25,774,780	17,736,038	8,038,742

## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載しているため省略する。

### 2. 引当金明細

退職給付引当金及び選挙関係引当金の明細は、財務諸表に対する注記に記載しているため省略する。

## 収支計算書

2021年04月01日から 2022年03月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差異	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
(1) 会費収入				
会費収入	169,600,000	175,676,000	△6,076,000	
会費収入計	169,600,000	175,676,000	△6,076,000	
(2) 研修会事業収入				
研修会事業収入	6,750,000	6,934,000	△184,000	
研修会事業収入計	6,750,000	6,934,000	△184,000	
(3) 臨床心理講座事業収入				
臨床心理講座収入	6,000,000	12,027,000	△6,027,000	
臨床心理講座事業収入計	6,000,000	12,027,000	△6,027,000	
(4) 検索システム収入				
検索システム収入	1,560,000	1,478,000	82,000	
検索システム収入計	1,560,000	1,478,000	82,000	
(5) 補助金収入				
補助金収入	0	11,484,696	△11,484,696	
補助金収入計	0	11,484,696	△11,484,696	
(6) 雑収入				
雑収入	4,400,000	5,009,320	△609,320	
雑収入計	4,400,000	5,009,320	△609,320	
事業活動収入計	188,310,000	212,609,016	△24,299,016	
2. 事業活動支出				
(1) 事業費支出				
刊行費支出	19,300,000	11,735,217	7,564,783	
委員会活動費支出	14,225,000	4,873,564	9,351,436	
会議費支出	3,000,000	218,352	2,781,648	
広報・渉外費支出	5,000,000	1,936,286	3,063,714	
システム管理費支出	10,000,000	1,345,924	8,654,076	
研修会運営費支出	2,700,000	1,667,100	1,032,900	
電話相談事業費支出	5,300,000	1,249,628	4,050,372	
臨床心理講座費支出	2,400,000	2,358,593	41,407	
ひきこもり家族会支援支出	0	4,268,296	△4,268,296	
SC常動化調査研究支出	0	7,216,400	△7,216,400	
臨床心理士賠償責任保険関係費支出	25,000,000	23,731,943	1,268,057	
事業費支出計	86,925,000	60,601,303	26,323,697	
(2) 管理費支出				
会議費支出				
常任理事会支出	1,700,000	624,792	1,075,208	
理事会支出	2,800,000	901,324	1,898,676	
代議員会支出	3,000,000	52,094	2,947,906	
団体会員会支出	3,000,000	127,315	2,872,685	
事務局会議支出	100,000	81,134	18,866	
会議費支出計	10,600,000	1,786,659	8,813,341	
事務費支出				
事務委託費支出	1,000,000	973,399	26,601	
施設費支出	20,000,000	19,916,101	83,899	
人件費支出	53,000,000	44,725,693	8,274,307	
通信費支出	5,000,000	5,540,284	△540,284	
印刷費支出	3,500,000	3,269,972	230,028	
消耗品費支出	150,000	54,583	95,417	
備品費支出	500,000	83,797	416,203	
図書費支出	30,000	6,082	23,918	
購読料支出	50,000	36,556	13,444	
雑支出	55,000	45,907	9,093	
修繕費支出	0	418,160	△418,160	

## 収支計算書

2021年04月01日から 2022年03月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差異	備考
事務費支出計	83,285,000	75,070,534	8,214,466	
選挙関係費支出				
選挙関係費支出	0	140,199	△140,199	
選挙関係費支出計	0	140,199	△140,199	
租税公課支出				
租税公課支出	2,000,000	942,200	1,057,800	
租税公課支出計	2,000,000	942,200	1,057,800	
管理費支出計	95,885,000	77,939,592	17,945,408	
事業活動支出計	182,810,000	138,540,895	44,269,105	
事業活動収支差額	5,500,000	74,068,121	△68,568,121	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
(1) 特定資産取崩収入				
退職給付引当資産取崩収入	0	2,207,000	△2,207,000	
特定資産取崩収入計	0	2,207,000	△2,207,000	
投資活動収入計	0	2,207,000	△2,207,000	
2. 投資活動支出				
(1) 特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出	1,000,000	1,378,000	△378,000	
選挙関係引当金繰入支出	3,500,000	3,500,000	0	
特別災害時支援引当金繰入支出	0	30,000,000	△30,000,000	
特定資産取得支出計	4,500,000	34,878,000	△30,378,000	
(2) 固定資産取得支出				
器具備品購入支出	1,000,000	0	1,000,000	
固定資産取得支出計	1,000,000	0	1,000,000	
投資活動支出計	5,500,000	34,878,000	△29,378,000	
投資活動収支差額	△5,500,000	△32,671,000	27,171,000	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出	0	—	0	
当期収支差額	0	41,397,121	△41,397,121	
前期繰越収支差額	0	240,091,463	△240,091,463	
次期繰越収支差額	0	281,488,584	△281,488,584	

## 収支計算書に対する注記

### 1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、仮払金、未払金、前受会費、預り金を含めている。

なお、前期末および当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

### 2. 次期繰り越し収支差額に含まれる資産および負債の内訳

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	240,590,081	285,868,795
合 計	240,590,081	285,868,795
未払金	0	3,537,000
預り金	498,618	843,211
合 計	498,618	4,380,211
次期繰越収支差額	240,091,463	281,488,584

## 監 査 報 告 書

一般社団法人 日本臨床心理士会

会 長 津 川 律 子 様

一般社団法人日本臨床心理士会定款第25条第1項(5)並びに第40条第1項の規定に基づき、2021年度の事業報告及び決算について貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録、収支計算書及び帳簿等の関係書類を監査した結果、適正かつ正確であることを認めます。

2022年4月28日

一般社団法人日本臨床心理士会

監事

片岡 玲子 

監事

江口 昌克 

一般社団法人日本臨床心理士会 第4期後期 役員名簿

(役職別、五十音順)

会 長	津川 律子	日本大学
副 会 長	乾 吉佑	多摩心理臨床研究室
副 会 長	徳丸 享	立正大学
専務理事	奥村 茉莉子	本郷三丁目駅前 こころの相談室
常務理事	高田 晃	宇部フロンティア大学
常務理事	花村 温子	独立行政法人地域医療機能推進機構 埼玉メディカルセンター
常務理事	村上 雅彦	広島ファミリールーム
理 事	伊藤 良子	帝塚山学院大学大学院
理 事	岩倉 拓	あざみ野心理オフィス
理 事	宇田川 一夫	東北福祉大学
理 事	香川 克	京都文教大学
理 事	倉光 修	放送大学
理 事	嘉嶋 領子	かしまえりこ心理室
理 事	鶴 光代	東京福祉大学
理 事	野島 一彦	跡見学園女子大学
理 事	信田 さよ子	原宿カウンセリングセンター
理 事	野村 れいか	九州大学
理 事	人見 健太郎	みとカウンセリングルームどんぐり
理 事	平井 正三	御池心理療法センター
理 事	平野 直己	北海道教育大学札幌校
理 事	平野 学	平野カウンセリングオフィス
監 事	江口 昌克	静岡大学
監 事	片岡 玲子	立正大学心理臨床センター

(2022年3月31日現在)

一般社団法人日本臨床心理士会 第4期 代議員名簿

00	全国区	岩壁 茂	
00	全国区	岡田 康伸	
00	全国区	岡本 祐子	
00	全国区	葛西 真記子	
00	全国区	川畑 直人	
00	全国区	窪田 由紀	
00	全国区	倉光 修	(理事)
00	全国区	黒田 美保	
00	全国区	田中 康雄	
00	全国区	種市 康太郎	
00	全国区	富永 良喜	
00	全国区	野村 れいか	(理事)
00	全国区	平井 正三	(理事)
00	全国区	深津 千賀子	
00	全国区	福島 哲夫	
00	全国区	妙木 浩之	
00	全国区	吉村 聡	
1	北海道	平野 直己	(理事)
2	青森	関谷 道夫	
3	岩手	織田 信男	
4	宮城	宇田川 一夫	(理事)
5	秋田	佐々木 亮次	
6	山形	大御 均	
7	福島	渡部 純夫	
8	茨城	金丸 隆太	
9	栃木	小林 真理子	
10	群馬	猶原 宗雄	
11	埼玉	枝久保 達夫	
		花村 温子	(理事)
12	千葉	齋藤 由美	
		飛田野 剛	
13	東京	柴田 恵津子	
		滝口 俊子	
		徳丸 享	(理事)
		中村 留貴子	
		馬場 禮子	
		宮田 葉子	
14	神奈川	岩倉 拓	(理事)
		加藤 志ほ子	
		谷口 幸一	
15	山梨	吉川 眞理	
16	長野	野川 貴史	
17	新潟	小林 勇	
18	富山	中塩 真巳	
19	石川	原田 克巳	
20	福井	岡本 克己	
21	岐阜	鈴木 壯	
22	静岡	平岡 篤武	
23	愛知	川瀬 正裕	
		高橋 昇	
24	三重	森川 泉	
25	滋賀	野田 正人	
26	京都	香川 克	(理事)
		小林 哲郎	
27	大阪	加藤 敬	
		吉川 征延	
28	兵庫	馬殿 禮子	
		樋口 純一郎	
29	奈良	川上 範夫	
30	和歌山	上野 和久	
31	鳥取	菊池 義人	
32	島根	土江 正司	
33	岡山	進賀 友一	
34	広島	村上 雅彦	(理事)
35	山口	高田 晃	(理事)
36	徳島	小倉 正義	
37	香川	豊島 佳津子	
38	愛媛	福岡 康馬	
39	高知	池 雅之	
40	福岡	奇 恵英	
		吉岡 和子	
41	佐賀	高橋 幸市	
42	長崎	吉田 直樹	
43	熊本	江崎 百美子	
44	大分	西村 薫	
45	宮崎	矢島 順	
46	鹿児島	山喜 高秀	
47	沖縄	宮城 聡	

(2022年3月31日現在)